



ふくしまの子どもを守る緊急プロジェクト事業概要

総額358億円

1 学校の安全安心を守る(108億円)

校庭等土壌緊急改良事業(67億円)

校庭、園庭の放射線量低減のため公立学校等が表土改善を行う場合に、補助する事業。

- ・補助金申請受付中、実施済みについても補助対象とする。
- ・事業実施済334施設、実施予定449施設

線量低減化機器等整備事業(1億円)

放射線量低減のため、公立学校等が校舎等の洗浄を行う機器等(高圧洗浄機、泥落としマット)を設置する場合に、補助する事業。

- ・補助金申請受付中、実施済みについても補助対象とする。
- ・事業実施済256施設、実施予定1,308施設(高圧洗浄機設置)

校内環境緊急改善事業(40億円)

公立学校等がエアコン、扇風機等を設置する場合に、補助する事業。

- ・補助金申請受付中、実施済みについても補助対象とする。
- ・事業実施済149施設、実施予定459施設(エアコン設置)

2 暮らしの安全安心を守る(105億円)

モニタリングポスト緊急整備事業(58億円)

県内全域に可搬型モニタリングポストを、学校、保育施設、公園等に小型のオンライン線量計を配置し、全県域の空間線量を自動的に計測して、マップ上にわかりやすく公開する事業。

- ・小学校等600か所10月運用開始。
- ・国の2次補正分の2,100台及び可搬式414台の設置場所調整中。

線量低減化活動支援事業(36億円)

通学路、側溝、公園などの子どもの生活空間における清掃、草刈りなど放射線量の低減化を図る活動を行う団体等に対して補助する事業。

対象：町内会、PTA、ボランティア団体等

- ・「生活空間における放射線量低減化対策に係る手引き」公表
- ・市町村への事業説明会実施(7/22)
- ・8月、市町村で事業募集開始。

都市公園環境緊急改良事業(11億円)

県営公園の空間線量率が毎時1マイクロシーベルト以上の場所の表土の除去等を実施。
また、市町村営公園等の空間線量率が毎時1マイクロシーベルト以上の場所の表土の除去等を行う場合に、補助する事業。

- ・県営公園については、空間線量低減化事業実施中(8月中に完了予定)。
- ・15市町村 748公園で事業実施予定。

3 子どもの健康を守る(115億円)

線量計等緊急整備支援事業(60億円)

市町村が子ども及び妊婦を対象に個人線量計(ガラスバッジ等)を配布する場合及び保護者などの住民の用に供するサーベイメーターを整備する場合に補助する事業。

- ・実施済みについても補助対象とする。
- ・市町村の事業計画書の提出期限は8月10日。

ホールボディカウンター整備事業(16億円)

県民を対象に内部被ばく検査を実施するとともに、内部被ばく量を測定するホールボディカウンター5基を整備。

- ・5基購入手続き中。
- ・関係機関の連携により、内部被ばく検査先行実施中。

県民健康管理事業(39億円)

放射能汚染に対する県民の安全・安心を確保するため、全県民を対象にした基本調査及び18歳以下の県民を対象とした甲状腺検査などの詳細調査を実施。

- ・6月から先行調査実施中、2万8千人に調査書送付済み。
- ・8月から基本調査を全県で実施、詳細調査は10月から開始予定。

4 子どもの元気を守る(30億円)

ふくしまっ子夏の体験活動応援事業(30億円)

子どもたちが、夏休み等に、心身ともにリラックスできる事業を実施。

夏の体験活動応援補助事業

体験活動等を実施する市町村や団体に対して宿泊費・交通費等を補助する事業。

自然の家体験活動応援事業

親子による宿泊及び日帰りの自然体験や創作活動等を会津自然の家において実施。

- ・体験活動応援募受付中 1,349件 41,559人申請
- ・自然の家体験活動 7月実施参加者 614人